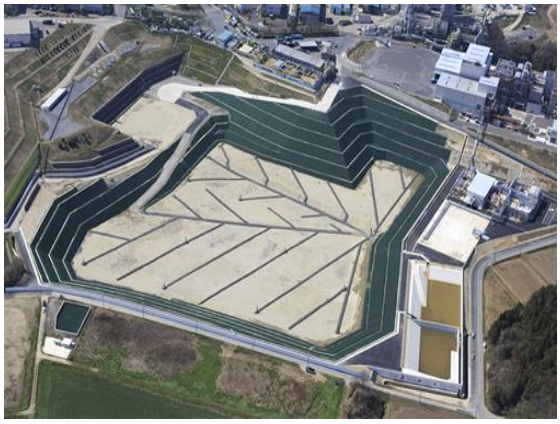
平成３０年度

環境先進企業見学研修会開催

１．開催日時：平成 30 年度 6 月 25 日（月）８：３０～１７：３０
２．会場　　：①セキスイハイム工業（株）近畿事業所
　　②三重中央開発（株）三重リサイクルセンター

３．主催　　：湖南・甲賀環境協会
３．参加者　：４３名

セキスイハイム工業（株）近畿事業所



大栄環境グループ　三重中央開発（株）三重リサイクルセンター

◆見学研修会の目的

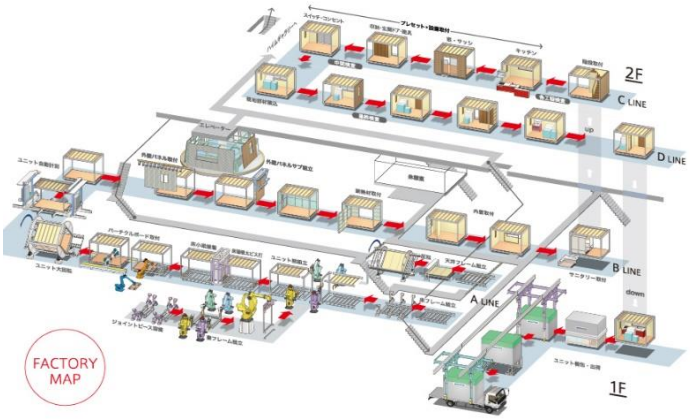
環境先進企業の取り組みを、実際にご覧いただくことで、環境保全に対するご理解を一層深めていただくことを目的としている。

◆研修内容

①セキスイハイム工業（株）近畿事業所

セキスイハイム工業（株）近畿事業所様は、積水化学工業（株）の住宅カンパニーの手がける住宅事業【セキスイハイム】のユニット住宅の組立、製造会社になり、環境貢献住宅のリーディングカンパニーとして、「地球環境にやさしく、60 年以上安心して快適に住み続けることのできる住まいの提供」を推進しています。

実際に熊本地震／阪神淡路大震災の揺れを体感し、ユニット住宅の剛性の強さを実感しました。



工場のユニットの流れ

一般住宅や他社プレハブ住宅とは違い、家づくりのほとんどをこの工場内でユニット単位で建築しています。

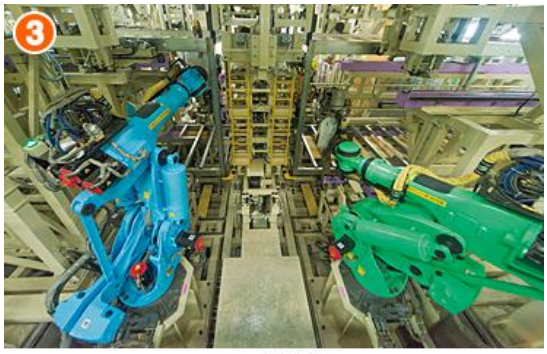
資材・部品をはじめ供給経路、現場施工に至までメーカーが最大限にコントロールできるシステムになっていました。。

【工場のユニットの流れ】

主なハウスユニットラインがコンベアー上で製造されている。

天井フレーム組立

床フレーム組立



ユニット総組立

パーチクルボード取付

外壁パネル取付

最終検査

ユニット梱包・出荷

② 大栄環境グループ　三重中央開発（株）三重リサイクルセンター

三重リサイクルセンターでは、最新のリサイクル技術によって再資源化され、また各種設備によって無害化、減容化をされています。それでもリサイクルすることができなくなったものに対し、埋立処分を行う管理型最終処分場を抱え、地域活性化と資源循環型社会づくりを両立させ、取り組んでいます。

また、ジオメルト無害化施設を新たに設置しており、大きな特徴は「洗浄と熱処理を組み合わせた連続処理システム」です。この高温熱処理施設を活用して、日本で初め低濃度 PCB 廃棄物、PCB 汚染土壌の浄化も行うことができます。

※多種多様な廃棄物を処理・処分できる主な施設

・選別・破砕・再資源化施設

破砕選別 A ライン 250t／日

B ライン 120t／日

・焼却・焙焼

焼却施設 318t／日 4000kw

炭化施設

焙焼施設（1100℃）

・ジオメルト無害化施設

1200℃～2000℃のジュール熱により残留性有機汚染物、ＰＣＢ、ダイオキシン、ＤＤＴなどの難物質を完全に無害化する、国内唯一の施設です。

・管理型最終処分場

第 7 期処分場（3,290,000m^3）

三重リサイクルセンターでは、第 7 期終了後新たに第 8 期の計画がされており、第 7 期の後方に広大な敷地が確認できる。

大栄環境グループは、官から民への委託事業にも取り組んでおり、2016 年に本格稼働を始めた近江八幡市環境エネルギーセンターは、滋賀県初の DBO（設計・施工・運営）方式を採用し、管理、運営されています。

以上

※今回の先進企業見学研修会に参加頂いた方から、次のような言葉をいただきました。

・なかなか見ることができない、異業種の工場見学が大変参考になった。
・リサイクル処理の現状を知る良い機会となった。
・他社を見学することで、自社の取り組みの見直しができた。
・最終処分場の見学ができ、更に広大な処分場の計画があることで規模に驚いた。
・大栄環境グループの環境づくりが大規模、様々な取り組みがなされており、勉強になりました。
・セキスイハイム工業の現場見学がとてもよかった。弊社でもよく思ったことを現場に展開していきたい。

以上